

令和元年度決算の状況

1 一般会計

決算規模は、歳入が73億2,924万円(1.8%増)、歳出が70億578万円(2.0%増)となっている。

執行率は、予算現額74億5,369万円に対し、歳入98.3%、歳出94.0%となっている。

歳入では、町税が17億1,510万円の前年度比0.1%の減となったほか、町債で1億4,495万円(14.4%)、繰越金で3,256万円(9.1%)の減となった。一方、繰入金で1億6,844万円(188.3%)、地方交付税で6,886万円(3.0%)、地方特例交付金が保育料無償化に伴い3,147万円(1137.6%)の増となっている。

歳出では、小学校の普通教室などへの冷房機器設置工事や旧北小学校の解体工事などにより、教育費が2億1,121万円(24.2%)の増加となった。一方、防災無線デジタル化事業が皆減となったことから、消防費が2億3,821万円(33.9%)の減となっている。

歳入

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 町税	1,657,931,000	2,079,334,018	1,715,099,498	29,465,555	334,768,965	57,168,498
2 地方譲与税	56,904,000	61,963,005	61,963,005	0	0	5,059,005
3 利子割交付金	1,019,000	1,019,000	1,019,000	0	0	0
4 配当割交付金	3,100,000	4,492,000	4,492,000	0	0	1,392,000
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000,000	2,582,000	2,582,000	0	0	1,582,000
6 地方消費税交付金	224,808,000	224,808,000	224,808,000	0	0	0
7 ゴルフ場利用税交付金	2,000,000	2,302,440	2,302,440	0	0	302,440
8 自動車取得税交付金	6,000,000	7,875,000	7,875,000	0	0	1,875,000
9 環境性能割交付金	1,000,000	1,910,000	1,910,000	0	0	910,000
10 地方特例交付金	34,232,000	34,232,000	34,232,000	0	0	0
11 地方交付税	2,363,441,000	2,363,441,000	2,363,441,000	0	0	0
12 交通安全対策特別交付金	778,000	778,000	778,000	0	0	0
13 分担金及び負担金	33,615,000	41,011,787	38,174,549	0	2,837,238	4,559,549
14 使用料及び手数料	45,075,000	47,216,579	46,960,554	0	256,025	1,885,554
15 国庫支出金	616,027,000	552,807,477	552,807,477	0	0	△ 63,219,523
16 県支出金	461,901,000	377,131,134	377,131,134	0	0	△ 84,769,866
17 財産収入	28,127,000	29,108,446	29,108,446	0	0	981,446
18 寄附金	306,742,000	307,157,620	307,157,620	0	0	415,620
19 繰入金	277,949,000	257,878,000	257,878,000	0	0	△ 20,071,000
20 繰越金	327,276,000	327,276,483	327,276,483	0	0	483
21 諸収入	96,131,000	111,361,353	110,312,543	0	1,048,810	14,181,543
22 町債	908,631,000	861,931,000	861,931,000	0	0	△ 46,700,000
歳入合計	7,453,687,000	7,697,616,342	7,329,239,749	29,465,555	338,911,038	△ 124,447,251

歳出

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 議会費	82,300,000	76,777,995	0	5,522,005	5,522,005
2 総務費	1,011,556,000	949,252,136	0	62,303,864	62,303,864
3 民生費	1,322,065,000	1,283,522,781	0	38,542,219	38,542,219
4 衛生費	505,927,000	486,086,680	0	19,840,320	19,840,320
5 農林水産業費	353,907,000	339,096,164	3,000,000	11,810,836	14,810,836
6 商工費	531,944,000	453,662,940	47,618,000	30,663,060	78,281,060
7 土木費	457,793,000	451,575,781	1,815,000	4,402,219	6,217,219
8 消防費	466,395,000	464,880,585	0	1,514,415	1,514,415
9 教育費	1,119,328,000	1,083,248,139	7,800,000	28,279,861	36,079,861
10 災害復旧費	204,563,000	48,036,605	156,081,000	445,395	156,526,395
11 公債費	578,142,000	578,010,532	0	131,468	131,468
12 諸支出金	808,987,000	791,633,991	0	17,353,009	17,353,009
13 予備費	10,780,000	0	0	10,780,000	10,780,000
歳出合計	7,453,687,000	7,005,784,329	216,314,000	231,588,671	447,902,671

歳入歳出差引残額

323,455,420

2 有線放送電話事業特別会計

有線放送電話は、平成30年度末をもって事業を廃止した。

令和元年度から2年間の施設撤去工事の請負契約を締結し事業を進めた。

歳入

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 使用料及び手数料	75,000	347,340	198,600	100,580	48,160	123,600
2 財産収入	182,000	182,602	182,602	0	0	602
3 繰入金	61,100,000	61,100,000	61,100,000	0	0	0
4 繰越金	8,895,000	8,895,282	8,895,282	0	0	282
5 諸収入	3,000	10,500	10,500	0	0	7,500
歳入合計	70,255,000	70,535,724	70,386,984	100,580	48,160	131,984

歳出

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 総務費	70,071,000	69,946,943	0	124,057	124,057
2 基金積立金	184,000	182,602	0	1,398	1,398
3 予備費	0	0	0	0	0
歳出合計	70,255,000	70,129,545	0	125,455	125,455

歳入歳出差引残額

257,439

3 国民健康保険特別会計 事業勘定

平成30年度からは、長野県も財政運営の責任主体となっており、保険給付について必要な財源は、長野県から交付され、長野県へは国民健康保険税を主な財源として保険事業費納付金を支払いした。納付金については、平成30年8月から行われている福祉医療の現物給付に伴う地方単独事業の減額調整分として、令和元年度は約45万円の上乗せがされている。

保健事業は、市町村ごとに行っていく事業のため、昨年同様に実施した。

国保税については、平成28年度に平均3.4%の国保税の値上げ、平成30年度に平均1.5%の値下げを行った。令和元年度分は、国民健康保険運営協議会において議論を重ね、据置きとした。

なお、一般会計からの法定外繰入れについては、平成30年度に引き続き令和元年度も行わなかった。

特定健診・特定保健指導は12年目となり、未受診者対策を講じたが、実施目標はクリアできなかった。なお、平成29年度に策定した山ノ内町第2期保健事業実施計画(データヘルズ計画)に基づき、補助事業を活用して効率的かつ効果的に保健事業を実施した。

歳入

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 国民健康保険税	394,983,000	470,400,226	397,856,553	651,300	71,892,373	2,873,553
2 使用料及び手数料	100,000	177,000	177,000	0	0	77,000
3 国庫支出金	116,000	132,000	132,000	0	0	16,000
4 県支出金	1,123,219,000	1,123,218,609	1,123,218,609	0	0	△ 391
8 財産収入	242,000	242,300	242,300	0	0	300
9 繰入金	142,973,000	140,963,885	140,963,885	0	0	△ 2,009,115
10 繰越金	12,520,000	12,520,857	12,520,857	0	0	857
11 諸収入	11,603,000	11,656,967	11,656,967	0	0	53,967
歳入合計	1,685,756,000	1,759,311,844	1,686,768,171	651,300	71,892,373	1,012,171

歳出

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 総務費	39,431,000	36,892,249	0	2,538,751	2,538,751
2 保険給付費	1,110,507,000	1,110,286,002	0	220,998	220,998
3 国民健康保険事業費納付金	501,223,000	501,219,871	0	3,129	3,129
4 財政安定化基金拠出金	1,000	0	0	1,000	1,000
5 保健事業費	20,791,000	19,693,585	0	1,097,415	1,097,415
6 基金積立金	243,000	242,300	0	700	700
7 公債費	1,000	0	0	1,000	1,000
8 諸支出金	13,032,000	12,899,943	0	132,057	132,057
9 予備費	527,000	0	0	527,000	527,000
歳出合計	1,685,756,000	1,681,233,950	0	4,522,050	4,522,050

歳入歳出差引残額

5,534,221

直営診療所施設勘定

北部診療所は、医療法上廃止となっているため、基金の会計管理を行い、管理に掛かる経費は診療所基金を取り崩して支出した。

歳入

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 財産収入	45,000	45,988	45,988	0	0	988
2 繰入金	16,000	4,000	4,000	0	0	△ 12,000
3 繰越金	1,000	771	771	0	0	△ 229
4 諸収入	1,000	0	0	0	0	△ 1,000
歳入合計	63,000	50,759	50,759	0	0	△ 12,241

歳出

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 総務費	7,000	4,770	0	2,230	2,230
2 基金積立金	46,000	45,988	0	12	12
3 予備費	10,000	0	0	10,000	10,000
歳出合計	63,000	50,758	0	12,242	12,242

歳入歳出差引残額

1

4 後期高齢者医療保険特別会計

制度施行12年目となった。被保険者数は微増し、総医療費、1人当り医療費も増加した。
保険料率は据置年度であり、調定額・収納額は増加したが、収納率は減少した。
保険料の低所得者の軽減が、均等割軽減特例の見直しにより、9割軽減が8割軽減となった。

歳入

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 後期高齢者医療保険料	127,790,000	129,237,000	128,045,800		1,191,200	255,800
2 使用料及び手数料	1,000	21,300	21,300	0	0	20,300
3 繰入金	47,736,000	47,574,052	47,574,052	0	0	△ 161,948
4 繰越金	303,000	303,100	303,100	0	0	100
5 諸収入	35,000	76,000	76,000	0	0	41,000
歳入合計	175,865,000	177,211,452	176,020,252	0	1,191,200	155,252

歳出

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 総務費	1,598,000	1,557,349	0	40,651	40,651
2 後期高齢者医療広域連合納付金	174,133,000	174,067,103	0	65,897	65,897
3 諸支出金	34,000	33,900	0	100	100
4 予備費	100,000	0	0	100,000	100,000
歳出合計	175,865,000	175,658,352	0	206,648	206,648

歳入歳出差引残額

361,900

5 介護保険特別会計

第7期介護保険事業計画(平成30年度から令和2年度)の2年目であった。

被保険者は、ほぼ横ばいであるが高齢化の進行により要介護(支援)認定者数及び保険給付費は増加しているものの、計画を下回っている。

歳入

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 保険料	318,500,000	326,379,985	320,358,266	343,440	5,678,279	1,858,266
2 使用料及び手数料	4,000	110,100	110,100	0	0	106,100
3 国庫支出金	459,301,000	459,298,910	459,298,910	0	0	△ 2,090
4 支払基金交付金	441,155,000	441,153,000	441,153,000	0	0	△ 2,000
5 県支出金	245,544,000	245,549,321	245,549,321	0	0	5,321
6 財産収入	197,000	197,490	197,490	0	0	490
7 寄附金	1,000	0	0	0	0	△ 1,000
8 繰入金	257,788,000	249,507,468	249,507,468	0	0	△ 8,280,532
9 繰越金	37,106,000	37,106,645	37,106,645	0	0	645
10 諸収入	3,802,000	5,878,333	5,878,333	0	0	2,076,333
歳入合計	1,763,398,000	1,765,181,252	1,759,159,533	343,440	5,678,279	△ 4,238,467

歳出

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 総務費	32,196,000	29,997,787	0	2,198,213	2,198,213
2 保険給付費	1,603,200,000	1,581,744,933	0	21,455,067	21,455,067
3 地域支援事業費	105,361,000	86,853,440	0	18,507,560	18,507,560
4 基金積立金	198,000	197,490	0	510	510
5 諸支出金	17,729,000	17,555,258	0	173,742	173,742
6 予備費	4,714,000	0	0	4,714,000	4,714,000
歳出合計	1,763,398,000	1,716,348,908	0	47,049,092	47,049,092

歳入歳出差引残額

42,810,625

6 公共下水道事業特別会計

公共下水道事業は、平成11年度で、特定環境保全公共下水道事業は平成22年度で面整備が完了した。
平成20年度から平成23年度で第1次の処理場改築更新工事を行った。

歳入

						(単位:円)
款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 分担金及び負担金	918,000	3,329,764	917,700	0	2,412,064	△ 300
2 使用料及び手数料	177,132,000	231,641,777	177,234,624	3,238,138	51,169,015	102,624
3 国庫支出金	0	0	0	0	0	0
4 県支出金	0	0	0	0	0	0
5 繰入金	196,470,000	192,820,071	192,820,071	0	0	△ 3,649,929
6 繰越金	1,020,000	1,020,048	1,020,048	0	0	48
7 諸収入	2,000	2,280	2,280	0	0	280
8 町債	4,400,000	4,400,000	4,400,000	0	0	0
歳入合計	379,942,000	433,213,940	376,394,723	3,238,138	53,581,079	△ 3,547,277

歳出

						(単位:円)
款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較	
1 下水道費	151,385,000	136,841,335	0	14,543,665	14,543,665	
2 公債費	228,556,000	228,527,822	0	28,178	28,178	
3 予備費	1,000	0	0	1,000	1,000	
歳出合計	379,942,000	365,369,157	0	14,572,843	14,572,843	

歳入歳出差引残額

11,025,566

7 農業集落排水事業特別会計

西部地区
平成17年度で事業が完了し、平成18年4月6日に供用開始をした。
須賀川地区
平成20年度で事業が完了し、平成21年5月14日に供用開始をした。

歳入

						(単位:円)
款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 分担金及び負担金	2,589,000	4,052,392	2,591,392	0	1,461,000	2,392
2 使用料及び手数料	34,340,000	35,374,158	34,356,481	28,926	988,751	16,481
3 国庫支出金	3,117,000	0	0	0	0	△ 3,117,000
3 県支出金	117,000	0	0	0	0	△ 117,000
4 繰入金	92,721,000	90,481,398	90,481,398	0	0	△ 2,239,602
5 繰越金	258,000	258,155	258,155	0	0	155
6 諸収入	1,000	600	600			△ 400
歳入合計	133,143,000	130,166,703	127,688,026	28,926	2,449,751	△ 5,454,974

歳出

						(単位:円)
款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較	
1 農業集落排水事業費	58,014,000	48,748,977	0	9,265,023	9,265,023	
2 公債費	75,128,000	75,127,860	0	140	140	
3 予備費	1,000	0	0	1,000	1,000	
歳出合計	133,143,000	123,876,837	0	9,266,163	9,266,163	

歳入歳出差引残額

3,811,189